

接種剤シリーズ

用途・特徴

ダクタイル用で使用するとき、基地組織(フェライト)の改善
バリウムとカルシムの含有量が高いことにより、接種時間が
長持ちになる。

チル化の防止、内部欠陥の改善



接種剤シリーズの成分表

品名 / 成分(%)	Si	Ba	Ca	Sr	Al	Fe
バリウムシリコン	72-75	1.5 ~ 3.5	1.2 ~ 2.5	-	1.5 ~ 2.0	バランス
カルシウムシリコン	55 ~ 65	-	30min	-	0.5 ~ 2.0	バランス
Sr系	70min	-	0.5max	0.5 ~ 1.0	0.5max	バランス
フェロシリコン50	45 ~ 50	-	-	-	1.5 ~ 2.0	バランス
フェロシリコン75	75min	-	-	-	0.5 ~ 2.0	バランス
BaCaSi	50 ~ 60	16-20	10-15	-	1.5 ~ 2.0	バランス

粒度: 1-3mm、3-10mm
荷姿: 25kg/PE袋、500kgフレコン、1tフレコン

お客様のニーズによって、ご指定成分と粒度の受注生産も受付致します。

接種剤の使用方法

一般的には、取鍋内で処理されますが、フェ - ディング防止の観点から、取鍋から鋳型に注入する時、連続的に添加する湯流れ接種や鋳型内の湯道に接種剤を置き、注入された溶湯と反応させる鋳型内接種(インモールド法)なども行われています。

方法としては、1)取鍋接種 2)湯流れ接種 3)取鍋口接種
4)鋳型内接種 5)湯溜り接種。